

653 法律評論社紀念論文集公刊

〔『法学新報』第31卷7（355）号 大正10年7月6日〕

○法律評論社紀念論文集公刊 高窪喜八郎氏主幹の法律評論は
法曹界に多大の貢献を為し来りしか創刊以来既に十週年に達し
之か紀念論文集を公にせられたり吾人は本誌時論觀に右論文集
中泉二博士の「權利実行と犯罪」を紹介したるか其他執筆者及
題名は○民法の社会化傾向と其解釈方法について―富井博士○
命令的法規と能力的法規―美濃部博士○実態事実に吻合せざる
登記の効力を論ず―横田博士○犯罪の實質的意義に就て―牧野

博士○公訴附帯私訴と破産関係―加藤博士○形式的眞実と実体的眞実―松岡博士○株式会社の吸収合併を論ず―松波博士○憲法と定年法及陪審法―江木博士○陪審法理観―江木原花井博士○法律思想の發達―杉山博士○無期刑論―花井博士○法律自治の發達―高窪主幹等なり